

これって放射能の影響？ 内部被曝知見交換会

2021年

日時

5月16日



(13:30 開場)

14:00 ~ 16:40

参加
無料

場所

広島市西区民文化センター 大会議室A・ZOOM
(〒733-0013 広島県広島市西区横川新町6-1 電話：082-234-1960)

会場参加 40名迄
要予約 (先着順)

からだがだるい、疲れやすい。
血圧が上がる。突然死が多い気がする。
私たちの身の回りで起こっている
体の変調を「被曝」という観点から捉え、
話し合ってみませんか？

「健康影響は被曝線量が高いほど大きく、放射線源から遠ければ大丈夫」。そんな固定観念から外れて、見つめ直してみましょう。

放射能汚染は長期的に考える必要があります。原爆が投下されてから75年が過ぎた昨夏、「黒い雨訴訟」は原告全員が放射線の影響を受けた可能性を指摘し、これまで無視されてきた低線量・内部被曝の危険性を認めました。広範に放射性物質を拡散した東京電力福島第一原発事故は、発生からわずか10年しか経っていません。影響は世代を超えて続く可能性があるという視点に立ち、対応を続けなければなりません。


「被曝地ヒロシマが被曝を拒否する」。伊方原発広島裁判原告団は、被曝の問題に疑問や関心を持つ全ての人に開かれた知見交換会を開催します。指定発言者に率直にお話頂き、識者が最新の研究や専門的知識を踏まえて共に考察します。

皆さんの被曝に対するモヤモヤや不安もお聞かせください。実は、私たちもすでに放射能の影響を受けているかも知れません。

我がこととして一緒に考えましょう。

参加お申込み方法

参加ご希望の方は下記メールアドレスにて、それぞれの方法でお申し込みください。

 hek@hiroshima-net.org

申込締切日：2021年5月14日（金）

● 会場参加（先着 40名）

お申し込みの際、件名を「5.16 会場参加」とし、お名前・御住所・連絡先をご記入ください。



※会場にお越しの方はマスク着用必須です

● ZOOM 参加

件名を「5.16 ZOOM 参加」とし、お名前と所在地・連絡先をご連絡ください。後ほどURLやパスワードなどをお送りします。



新型コロナ感染拡大防止のため、可能な限りZOOMでの参加を呼びかけております。

ぜひZOOMで遠隔参加を

被曝地ヒロシマが被曝を拒否する

— 過去は変えられないが未来は変えられる —

伊方原発運転差止広島裁判

【主催】伊方原発広島裁判事務局
〒733-0012 広島市西区中広町 2-21-22-203
E-mail : saiban_office@hiroshima-net.org
URL: <https://saiban.hiroshima-net.org>



090-7372-4608



これって放射能の影響？ 内部被曝知見交換会

当日の進行予定 ※時間は目安です

13:30	開場
14:00	内部被曝知見交換会 開始
14:10	(指定発言者) 高東征二さん (指定発言者) 小田真由美さん 専門家コメント
14:45	(指定発言者) 日野川静枝さん 専門家コメント
15:05	<5分休憩>
15:10	(指定発言者) 今野寿美雄さん (指定発言者) 福島敦子さん 専門家コメント
16:00	質疑応答・討論
16:40	終了予定

【主催】伊方原発広島裁判事務局
〒733-0012 広島市西区中広町 2-21-22-203
E-mail : saiban_office@hiroshima-net.org
URL : <https://saiban.hiroshima-net.org>

090-7372-4608



例えば...

「原爆ぶらぶら病」の症状

『原爆と広島大学「生死の火」学術編（復刻版）』（広島大学出版会）75頁より

胸痛がある
寝汗をかく
めまいがする
頭が重い
微熱がある
視力が衰える
吐き気がする
タンが出る
セキが出る
性感がない
下痢をする

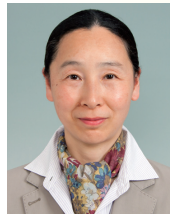
動悸がある
のぼせる
便秘する
疲れやすい
全身がだるい
食欲がない
肩がこる
ねむれない
月経異常
やせる
手足がしびれる

指定発言者（話題提供者）紹介



高東 征二さん (たかとう せいじ)

「黒い雨」訴訟原告。
当時4歳で、爆心地の西約9kmの自宅にいた。2002年から被災者の証言聞き取り。



小田 真由美さん (おだ まゆみ)

広島出身。
伊方原発広島裁判 第二次提訴原告であり、新規仮処分申立人の一人。



日野川 静枝さん (ひのかわ しずえ)

科学史・技術史専攻。拓殖大学教員を経て現在に至る。
特定非営利活動法人 科学史技術史研究所理事。



今野 寿美雄さん (このの すみお)

1964年浪江町生れ。元原子力施設従事者。現在、福島市に避難中。
「子ども脱被ばく裁判」原告団代表、他。



福島 敦子さん (ふくしま あつこ)

福島県南相馬市出身。
2011年3月11日、福島県にある福島第一原子力発電所の爆発事故による避難者。

専門家コメンテーター紹介



鎌田 七男さん (かまだ ななお)

医師・広島大名誉教授。
原爆被曝者の血液異常を長く研究し、放射線医療を牽引。
「黒い雨」検討会構成員。



西尾 正道さん (にしお まさみち)

元国立北海道がんセンター院長（13年4月から名誉院長）。
小線源治療で3万人以上のがん患者を治療。著書・論文多数。



宗川 吉汪さん (そうかわ よしひろ)

1939年生まれ。
東大理学部生物化学科卒。
東大医科研、京大ウイルス研を経て京都工芸繊維大学名誉教授。

みんなで、体の変調を、被曝から考えてみませんか？